

大豊町の概要

位置 東経 133度37分 北緯 33度56分
 面積 320.54平方杆 東西 32杆
 南北 28杆 部落数 87
 人口 11,984 男 5,770 女 6,214
 世帯数 3,660 (8月末現在住民基本台帳調)

大豊

館報

昭和48年10月10日発行

全世界配布

編集 館報大豊編集委員会
 発行 大豊町中央公民館
 印刷 高知印刷株式会社

東豊永小の起工式

明春完成目ざして

待望久しかった東豊永小(大豊中学校に統合(明年四月月実質統合)、あわせて、小学校の移転改築を決議し、大豊中東豊永分室横(川平)の現地で厳粛に行われ、工事の安全と早期完成を祈りました。

本校は昭和五年、東豊永村立野田尋常小学校、同川井尋常小学校及び粟生の東豊永尋常高等小学校の三校が統合されて現在地に建築されたもので、最近、とくにいたみがひどく、危険校舎として改築が強く叫ばれておりました。

大豊町議会で、昭和四十八年度に東豊永中学校を



鉄入れを行う門田町長

工事は東豊建設株式会社担当、建物は鉄筋コンクリート二階建、建坪一、二五二平方杆、工費七千四百万円です。普通教室六、特別教室三、その他を建築することになっており、明年二月末完成をめざして工事が進められております。

四十三年度の昔、前記三校の統合が提案され、住民等によって実現をみた本校は、名実共に東豊永の中央校として立派にその役目を果たし、幾多の人材を世に送り出して来たが、老朽化と時代の変遷に伴ない、場所を移して近代的な容姿に新しく衣替えをすることにいたしました。

なお大豊中(三島良夫校長)の受入体制は、工費八百万円で同時着工、二教室を美術室の上に増築し、明年四月、東豊永分室の生徒百十五名を収容することになっております。

ホース先は、相手の水しぶきで「ま」と見えにくい。従って、勝敗は指揮者の上手な誘導によってきまりそう



夏季消防演習

豊永川戸部が優勝

この日、おからの雨がついて、町内七分団二八〇名が集結。門田町長の訓示、表彰の伝達等があった後、放水競技(板送り)が行われ、一位に豊永分団川戸部、二位に大杉分団杉部、三位に東部分団大久保部がそれぞれ決定、他分団も何れも優れた成績を挙げた。

表彰伝達者は次の通り。
 (消防庁長官表彰)▼▼▼
 豊永分団消防団(高知県知事表彰)▼▼▼
 永年勤続功労

救急車を配備

広域行政の一環である領域住民から救護の要請がある場合、大豊町に仮出張所が開設され、救急業務を開始した。

出張所の位置、庁舎等は目下準備中ですが、取り急ぎ、出張所前の高須消防団所を仮出張所として、六名の職員と救急車一台を配置し、業務内容は次の各号による事故の発生又は地



頑張るよとママさん消防隊



吾郎(退職団員感謝状) 吉川晴美、藤原敏雄

この大会は第七回嶺北プロック4Hクラブ技術交換大会と第四回嶺北青年大会を合わせて毎年開いているもので、先づ、嶺北青協会長の北澤博章君(東部地区)が開会の挨拶。

川村大川村長、中沢嶺北農業改良普及所長、森本県青協会長、田中農山村青少年クラブ事務局長らからそれぞれ挨拶があった。

△写真説明(上)列席した若人(右)嶺北大会で発表する西村育夫君

郷土発展につくそう

若人の力結集して 高知・嶺北 天会に拾う

高知県青年大会が九月二・三日の両日にわたって、県立青少年センターで、又九月八・九の両日には嶺北青年大会が大川村中央公民館でそれぞれ開かれ、大豊町からは嶺北大会に二十五名の男女青年が参加し、ふるさとに生きる若人の意気を示した。



年活動の振興に力をつくそう」との主旨のもと、本川村を除く四ヶ町村から一〇名の若者が集まった。

「燃ゆる熱気と根性で、ふるいおこそう我等の郷土」が掲げられて華やかに開幕。

この大会は第七回嶺北プロック4Hクラブ技術交換大会と第四回嶺北青年大会を合わせて毎年開いているもので、先づ、嶺北青協会長の北澤博章君(東部地区)が開会の挨拶。

川村大川村長、中沢嶺北農業改良普及所長、森本県青協会長、田中農山村青少年クラブ事務局長らからそれぞれ挨拶があった。

△写真説明(上)列席した若人(右)嶺北大会で発表する西村育夫君



配備された救急車と仮事務所

第二回 大豊町民体育祭
 11月3日(文化の日) 午前9時30分開会
 大豊中学校グラウンド
 (雨天の場合は11月4日(日))

農山村生活開発パイロット事業

東豊永を選び実施

高齢者にふさわしい生産と生活の調和を

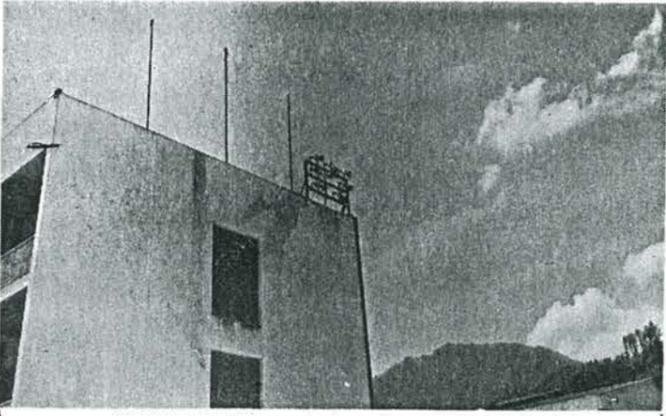
県では県の事業として、本年から農山村生活開発パイロット事業を実施することになりました。

この事業は若い働きざかりの人達が、農業を離れてゆく現状の中にあつて、農家の高齢者五十五歳以上が地域の特性を生かした生活ならびに生産活動の開発促進や農山村農家のすぐれた伝統的な技術の伝承普及に係る事業をパイロット的に実施することにより、農山村を担う一員として、農山村の高齢者に生きがいと希望の持てる生活行動を創り出すことをねらいとしております。

この協議会で種々検討の結果、該当地域を東豊永地域に選定して調査実施中でありますが、ほとんど終了いたしました。事業の内容は次のとおりです。

- 1、生活総合調査
- 2、生活開発対策の研究検討
- 3、生活技術講習会等の開催
- 4、生活開発リーダー研修会の開催

現在地域内一〇〇人を選定して、高齢者の生活上の諸問題や農業生産に関することを対話を通じて生活調査を実施中です。年齢を五十五歳以上としたのは、老人になつてからの準備をこの年代から始めることと見なされています。



大豊中に 夜間照明施設

大豊中のグラウンドに、夜間照明施設が完成、スポーツファンに広く利用されております。大豊町内でナイターなどの楽しめる施設はこれが初めて。

これは、高知県体育施設開放整備事業に基づくもので、体育施設の拡充を図り、社会体育の振興に寄与することを目的とするもので、施設工費は百万円、うち県費補助五十万円、パンザーマストによる照明一基（グラウンド中央部北側）、校舎屋上取付照明一基、水銀灯200V/400W、十七灯、白熱灯200V/400W、十七灯、被照面積三千平方メートルとなっております。

国民年金 大幅に改善されます

今年「国民年金」といふ。従つて五万四千円と、わかれ、老後生活の大きな支えである国民年金が大幅に改善されることになりました。

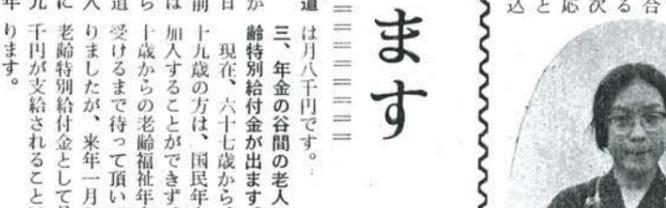
一、年金額の引上げ
現在支給の行なわれている「十年々金」は、月五千円から二万二千五百円に、二、五年年金に再加入の道は月八千円です。

二、五年年金に再加入の道は月八千円です。三、五年の谷間の老人に老齢特別給付金が出ます。現在、六十七歳から、六十九歳の方には、国民年金に加入することができず、七十年間の七百五十円が来年度一月から、一律九百円に引き上げられます。今後段階的に引き上げられる予定です。又、附加年金の掛金は三百五十円から四百円に改定されます。

ママさんたち大活躍

ママさんバレーボールは、秋の大会が閉幕しました。集ったチームは、大杉、大田の男女及び一般合わせて七十五名。

日曜日の静かな体育館に、時ならぬ剣道の響きと、気合のこもった掛け声が起ると、父兄や観客の人数も次第に増えて、固唾をのんで応援、男性に負けるものかと、激しいかけ声と共に打ち込



北 剣道大会

女剣士も大活躍

第十二回の北剣道大会は八月十九日から十九日午後九時から大豊中の体育館で開かれました。集った剣士達は小学生から中学生、高校生にいたるまで盛況の剣道大会

ママさんたち大活躍

ママさんバレーボールは、秋の大会が閉幕しました。集ったチームは、大杉、大田の男女及び一般合わせて七十五名。

大杉地区 青年団発足

団長に松岡徳和君

かねてからの懸案であった大杉地区青年団の組織が、去る八月二十三日飯田地区公民館長のお世話で開かれました。

大杉地区 青年団発足

団長に松岡徳和君

お料理ガイド

☆サバの味噌煮

△材料▽
サバ(簡切り) 300g
酒大さじ2、砂糖大さじ2、水1カップ、味噌大さじ2、しょうがのしぼり汁小さじ2、柚子の輪切りにする。

わが家のサラダ

△材料▽
わかめ乾10g、酢大さじ1、きゅうり2本、たまねぎ1個、らっかせい30g、マヨネーズ50g、しょうゆ小さじ1、酢小さじ1

ママさんたち大活躍

ママさんバレーボールは、秋の大会が閉幕しました。集ったチームは、大杉、大田の男女及び一般合わせて七十五名。

体育大会

二十一日日舉行

大豊町体育会では十月二十一日(日)午前八時三十分から、第一回大豊町スポーツ大会を開きます。

種目はソフトボール、バレーボール、柔道、剣道で、申込期限は十月十五日、詳細は教育委員会社会体育係へお問い合わせ下さい。(雨天の場合は二十八日)

知事表彰 の模範嫁



十七年の長い年月、病床の母を介抱しつづけるかたは、夫をたすけ、育児と家事に専念してきた模範嫁が、九月十五日の「敬老の日」に県庁で満洲知事から表彰され、その労苦がねぎらわれた。

今年で17年 病床の母を介抱 育児と家事にも心を砕く

小林加代さん(落合)の栄誉

加代さんは、昭和二十七年六月小林家の嫁として、夫稔雄氏(四五)のもとに嫁ぎ、幸せな毎日をお過ごし

学習する青年学級 最近の内容二題

四十八年度青年学級第一回目の料理研修を、高等家政学校で開きました。講師は石原先生で、献立等一切をお世話になることになり、参加者を調査した結果、近い将来のことを考えて、いっしょに料理研究をしようという者が、三十五名の学級生が三班に分れて「ビーフステーキ」「野菜サラダ」「コンソメスープ」「パパロア」などの豪華な洋食を二時間位で仕上げました。



出来上りを試食する若者たち



男子がはじめて参加して開かれた青年学級料理研修

九月十四日夜、東豊永公民館に学級生三十二名(うち女子七名)が集って勉強しました。

この夜の学習テーマは、大豊町の「行政と将来の展望」及び「青年議会を開くための基礎知識」の二つ。講師は門田町長と渡辺教育長から町政全般について説明を聞き、次いで渡辺教育

アイデナでゆく家庭学級
教育委員会では、昭和四十年から毎年二学級ずつ家庭学級を設けて来ましたが、今年度はP.T.A.的なもの

家庭の主婦としての真剣そのものの料理実習、市町村長の権限、補助機関、議会と長との関係、他の執行機関と長との関係(A)教育委員会(B)選挙管理委員会(C)公平(人事)委員会(D)農業委員会(E)組織委員会、市町村議会(F)組織委員会、市長副議長(G)委員会(H)招集及び会期(I)会議の諸問題(J)規律



若妻の学習風景

読書週間
十月二十七日、十一月九日
書物を読みたいと思ふ熱心な人と読む本が欲しいと思ふ意欲した人との間には大きな相違がある。(チエスタント「正邪の歌」より)



ママさんの勉強風景

はがきの再使用はできません
○：郵便はがきのあて名が不完全であったり、転居先不明で差出人へ返された郵便物が、万一、郵便局へ戻ってきた場合は、これを再郵便はがきとして出すことはできません。○：事情があつて、再差出しする場合は、封筒へ入出された郵便はがきをつけてポストに入れてください。○：返送された郵便はがき「○○荘」とか「○○方」の書きもれに気付いてお返ししますから、もより度差し出すことはできません。

の契りも睦まじく出席し、校下ぐるみで教育の問題と取り組んでゆこうというのがねらい。この学級の運営は野崎校長以下四名の先生と秋山地区公民館長、同山中主事ほか公民館運営委員さん達。

く模範嫁として申し分のない人。こうした母親の態度、娘達への無言の感化も大きく、二女美紀さん(一三)も三女富紀さん(一三)もそれぞれ立派に成長し、心なほ浮き彫りにされた感じがある。お伺いした時、加代さんは丁度手押車に米袋をつんで配達に出かけるところだった。「写真をとるとは思えぬ程血色も良く、かしいのでせひこれとさうきれいなさっぱりした枕元に「まあ、そいわず、かまう病氣平癒の願いをこめた

主旨の説明、川田保健婦による乳幼児の健康管理、精神衛生、予防接種についての知識、スライド上映等、二回目は伊野町枝川小の西村校長先生が「乳幼児期におけるしつけの仕方」について講義、教育とは何か、育児とは何か、しつけとは何か、どういふことかなど何事も混同して考え勝ちなことから学問的、理論的に説明、九月は三回目、二十八日に吉野小の中岡校長先生を招いて「子供の発達段階に即したしつけ」と題するお話を聞き、心が原因の夜尿症と母親、自己中心性の高い母親、子供は家庭で「しろ」との母親の心のまにまに教育されているなど、いままでも考えてもみなかったことが実例を挙げて説明され映画「しつけとユ一モア」を育てる」を上映、若妻達は「母親となることは易いが母親であることには難い」と痛感させられたようである。五日は、乳幼児期の精神衛生教育、母子衛生、家族の人間関係、その他となっております。経費は各人の交通費、料理の材料費を除くほかは全部公費負担です。若妻はふるってご参加下さい。このほかに立川、東豊永の各家庭教育学校がありますが紙面の都合で省略します。

